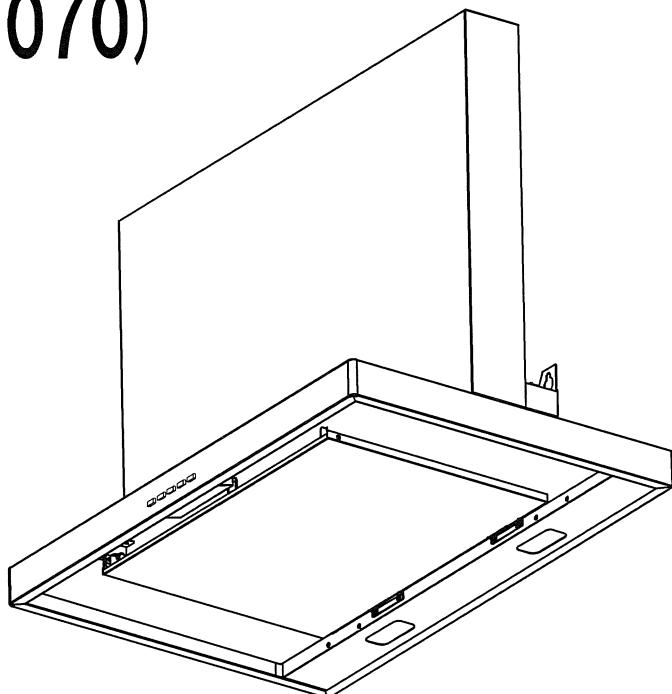


レンジフードファン
PSH60(6050/6060/6070)
PSH75(7550/7560/7570)
PSH90(9050/9060/9070)

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意	2~3
使用上のお願い	4
ご使用方法	4
<各部の名前>	4
<操作スイッチ>	5
設計標準使用期間	5
お手入れのしかた	6~7
<分解・組立てのしかた>	6
<各部の洗いかた>	7
故障かなと思ったら	7
アフターサービス	背表紙

このたびは弊社レンジフードをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになった後は、取付説明書とともに大切に保管してください。

この取扱説明書は、取付・設置後、施主様へ必ずお渡しください。

安全上のご注意-①

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しないこと。
発火・感電したり、異常作動してけがをすることがあります。

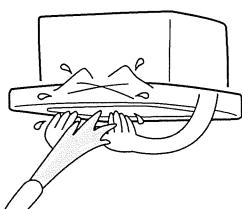


分解・修理・改造禁止

- 電気部品は、水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしないこと。
発火したり感電することがあります。



水かけ禁止



- ガス漏れのとき、スイッチを切／入しないこと。
ガス爆発の原因になります。

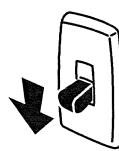


操作禁止

- お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切ること。
感電やけがをすることがあります。



ブレーカーを切る



OFF!

- 電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭くこと。
火災の原因になります。

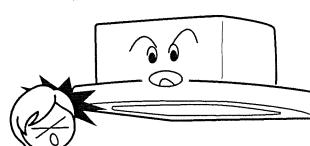


ほこりをとる

- 前角左右は鋭角（直角）になっています。
頭等ぶつけない様に注意してください。
頭等が切れる場合があります。

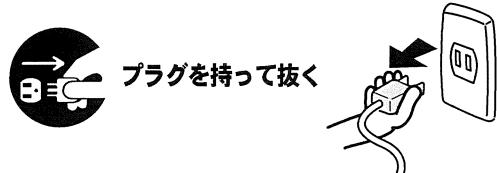


接触禁止



⚠ 注意

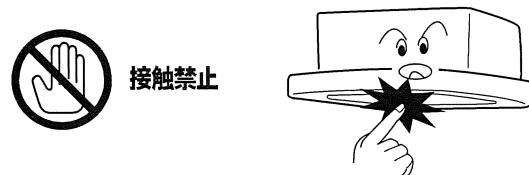
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと。
コードに傷がつき、火災や感電の原因になります。



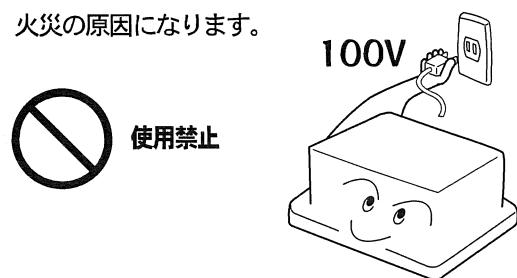
- 羽根や部品の取り付けは確実に行うこと。
落下によりけがをすることがあります。



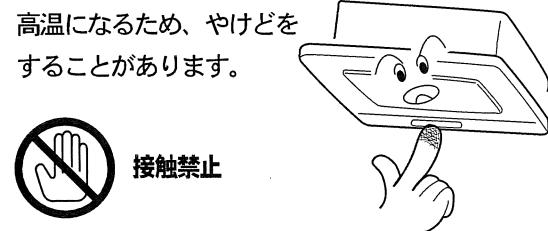
- 調理中は、フィルターや周辺の部品に手を触れないこと。フィルターや部品が落下して、やけどやけがをすることがあります。



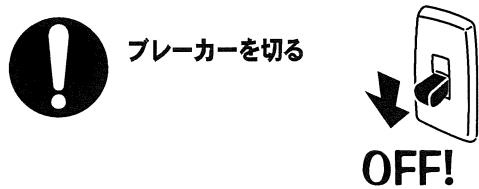
- 交流 100V 以外では使用しないこと。
火災の原因になります。



- ランプカバーおよびその周辺には、手を触れないこと。
高温になるため、やけどをすることがあります。



- 長時間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ること。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



- 運転中は指や物を絶対に入れないこと。
けがをすることがあります。



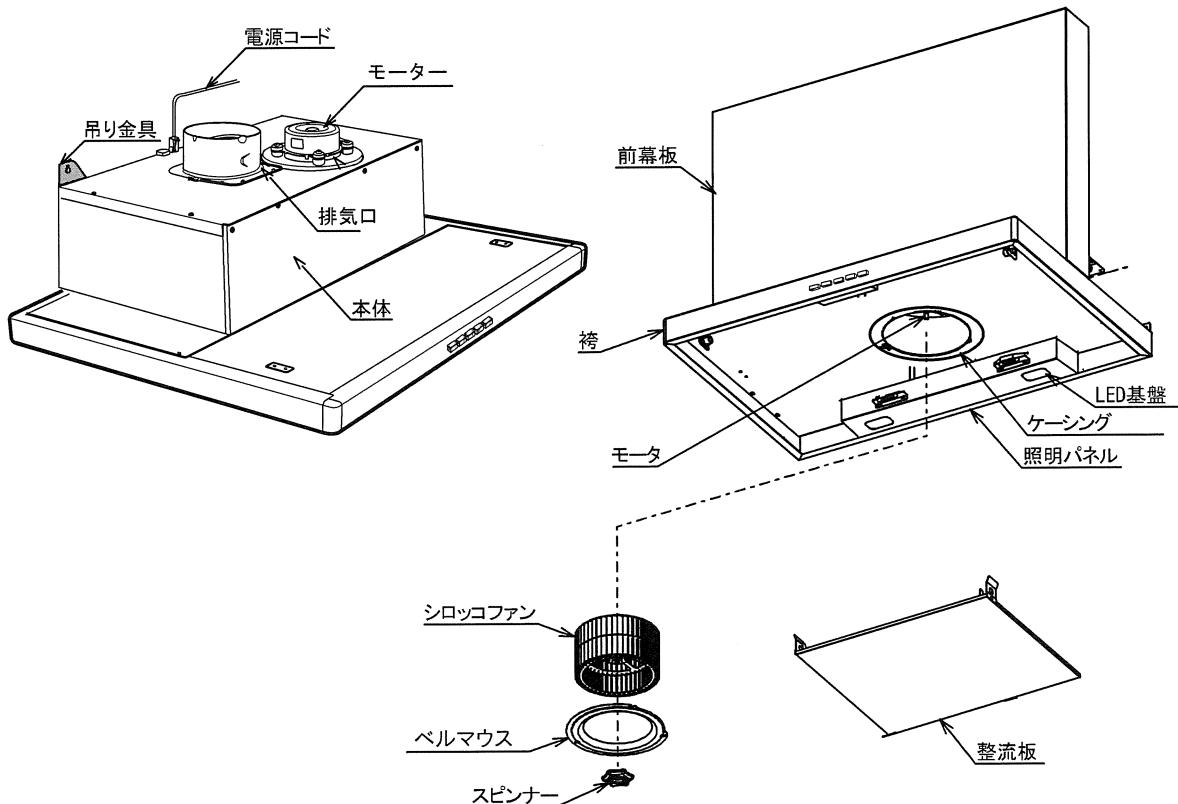
- 調理中、油に火がついたときは運転を止めること。
運転をしていると、火の勢いがよけいに強くなり危険です。



- お手入れの際は、厚手の手袋をすること。
鋼板の切り口や角でけがをすることがあります。



各部のなまえ



使い方

1. ご使用時の注意

- ペルマウスは必ず取付けてご使用ください。
- 調理器具使用時はレンジフードも必ず運転してください。また、調理器具の空だきは、製品の損傷や過熱による故障の原因になりますので、絶対にしないでください。
- シロッコファンを外したまま（無負荷）でモーターを長時間回さないでください。
- シロッコファンが回転中は危険ですから指や物を絶対に入れないでください。
- 風の影響により煙がもれる事がありますので、レンジフード付近の窓はなるべく閉めてください。
- レンジフード使用の際は、外気に面した給気口を開けてください。給気口を閉めたままでレンジフードを使用すると、排気性能が弱くなるおそれがあります。
- 本製品の性能部品は一般市販のものと交換して使用しないでください。
なお、この製品にはグリスフィルターがないため、ペルマウスに油屑などが溜まります、できるだけこまめなお手入れをこころがけてください。
- 整流板をはずすときは、必ず整流板を手でおさえながら、行ってください。整流板が落下し、ケガをするおそれがあります。
- IHクッキングヒーター（電気コンロ）使用時、フードがあたたまりにくいため、結露（水滴）が生じることがあります。お手数ですがその際は滴下する前に拭き取ってご使用ください。特に冬季など気温の低い状況では結露水がたまりやすくなりますのでご注意ください。
- キッチンの気温が低いときに使用された場合にはレンジフードの表面が結露することがあります。この場合は拭き取って使用してください。
- グリル付の調理器具と合わせて使用する場合、グリル排気口から出る煙によって、照明カバー表面が結露することがあります。この場合は拭き取って使用してください。

使い方

2.スイッチの操作

⚠ 警告

※スイッチ銘板の表記については、異なる場合もございます。

スイッチには、水、洗剤等の液体をつけたり、かけたりしないでください。ショートや感電、火災のおそれがあります。

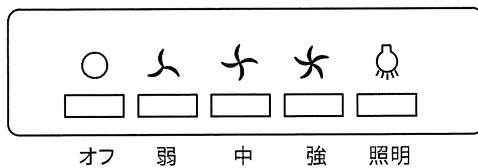
3速の場合 押しボタンスイッチ

● 換気をするには

前面の押しボタン「」、「」または「」を押しますと、ファンが回転し換気を行います。
「」を押すと停止します。

● 照明をつけるには

「」ボタンを押しますと、ランプが点灯します。
もう一度押すと消灯します。



オフ 弱 中 強 照明

設計標準使用期間

【本製品の設計上の標準使用期間について】

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の〈設計上の標準使用期間の算定の根拠〉参照。）の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品毎に設定されるものです。
メーカー無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

〈設計上の標準使用期間の算定の根拠〉

本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、以下の使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないと確認した時期を終期として設計上の標準使用期間を設定しております。

《使用条件》

環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20°C (JIS C 9603 参照)
	湿度	65% (JIS C 9603 参照)
	設置条件	標準設置（取付・設置説明書による）
負荷条件		定格負荷（換気量）（取扱説明書による）
想定時間	1年の使用時間	注）換気時間　台所　2,410時間／年

注）常時換気（24時間連続換気）のものは、8,760時間／年とする。

〈ご注意ください〉

- 本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使い頂いた場合には、設計上の標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境で使用された場合も設計上の標準使用期間の到来前に経年劣化による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますが、このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

お手入れのしかた

1. お手入れ時のご注意

- お手入れや電球の交換の際は、必ず電源プラグを抜く、または、分電盤のブレーカーを切って行ってください。(分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。)
- モーター、スイッチなどの電気部品は、水、洗剤等の液体につけたり、かけたりしないでください。
- シンナー、ベンジン、灯油、ガソリン、ベンゾール、ミガキ粉、アルカリ性洗剤などは、塗装面をいためたり、塗装のはがれ等の原因となりますのでご使用しないでください。
- お手入れのときは、厚手の手袋を着用してください。薄板の切口などで手を切るおそれがあります。
- レンジフードは、汚れやすいので、3ヶ月に1回程度(整流板・ベルマウス(油受け)など1ヶ月に1回程度)お手入れしてください。
- 整流板を外す場合は、付着した油分をふき取ってから外してください。
- 付着した油分はこまめにふき取ってください。長時間放置しますと油だれの原因になります。

2. お手入れのしかた

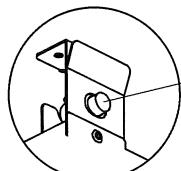
● 部品のはずしかた

① 電源プラグをコンセントから抜いてください。又は、分電盤のブレーカーを「切」にしてください。

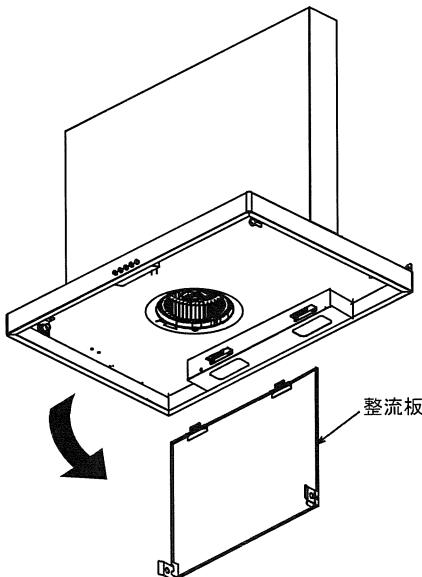
② 整流板をはずしてください。

⚠ 警告

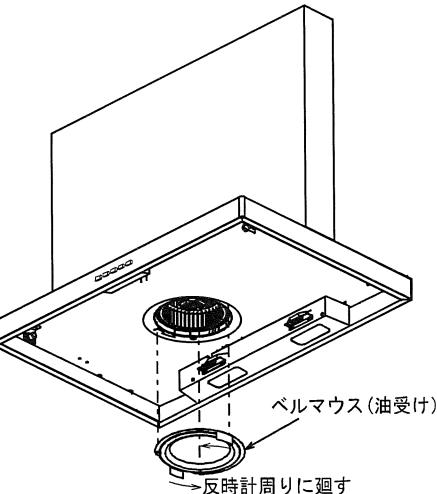
整流板をはずすときは、必ず整流板を手でおさえながら、ストッパーを押してください。
整流板が落下し、ケガをするおそれがあります。



ここを左右同時に
プッシュします。



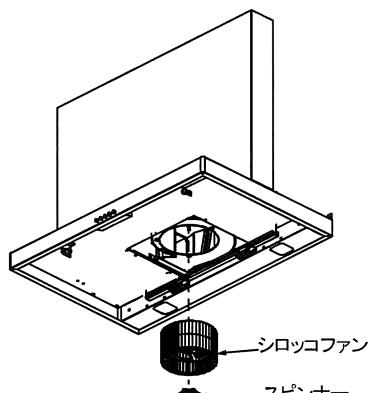
③ 右図の要領でベルマウス(油受け)をつまみを持ち
反時計周り(左周り)に廻し、フックから外して、
まっすぐ下におろします。
この際、ベルマウス(油受け)に溜まった油がこぼれないように十分注意してください。



お手入れのしかた

- ④ シロッコファンを支えながらスピナーを「开/ユルム」の方向に回して、はずしたのち、ファンを下方に引いてはします。

※「开/ユルム」については、スピナーに記載しています。



● お手入れのしかた

- ⑤ ベルマウス、シロッコファン、スピナーは中性洗剤をとかしたぬるま湯（約40°C）に浸し、スポンジ、布または金属以外のたわしなどで油塵などを洗い落とし、洗剤が残らないように水洗いしてからふき取ってください。（食器洗い乾燥機は使用しないでください。）

- ⑥ 本体、整流板及び照明パネルは薄めた中性洗剤を付けた布でふき、洗剤が残らないよう十分ふき取ってください。

- ⑦ ファンケーシングの中は特に油塵がたまりやすいので、同様にふき取ってください。

- ⑧ モーター、スイッチなどの電気部品は、中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。

● 部品の取り付けかた

- ⑨ 以上のお手入れが終りましたら、部品の取り付けは、「部品のはずしかた」の逆の順序で取り付けてください。

※正常に運転するかどうか次の項目を確かめてからご使用ください。

- ・シロッコファン、スピナー、ベルマウス、整流板などが本体に

確実にゆるみなく取り付けてあること。

- ・運転時に異常な振動、騒音がないこと。

故障と思われる前に

修理を依頼される前に、もう一度確かめてください。

それでもなお異常のある場合は事故防止のため使用を中止し、電源を切ってお買い上げの

販売店・工務店に点検、修理を依頼してください。

ご自身での修理は危険ですから絶対にしないでください。

症 状	点 検	処 理
スイッチを入れても シロッコファン・照 明の電源が入らない。	●電源プラグがコンセントから抜けていたり、不完全な差し込みになってしまいませんか？ ●分電盤のブレーカーが下がって（電源が切れて）いませんか。	●電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。 ●分電盤のブレーカーを“入”にしてください。
異常音や振動がする。	●スピナーがゆるんでいませんか？	●スピナーを完全にしめてください。
	●シロッコファン内部に異物が混入していませんか？	●異物を取り除いてください。
	●シロッコファンが変形していませんか？	●販売店・工務店にご依頼ください。
	●本体の取付ねじがゆるんでいませんか？	●販売店・工務店にご依頼ください。
	●給気が十分ですか？	●十分な給気を確保してください。
排気が悪い。	●排気のフタが閉じたままではありませんか？	●排気口にあるアルミ製フタの仮止めテープを外してください。
	●給気口が開いていますか？	●給気口を開けてください。
	●近くの窓が開いていてレンジフードへ直接風が吹込んでいませんか？	●近くの窓を閉じてください。

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

- 「故障と思われる前に」の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合にはまず運転を停止し、電源プラグを抜く又は、分電盤のブレーカーを切ってからお買い上げの販売店・工務店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
品名	フィルタレスレンジフード
型名	TSM9070WH
お買い上げ日	年月日
故障の状況	出来るだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

- 技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- 部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等が含まれています。
- 出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

商品の保証期間

- 商品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。
 - 取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
 - 設置後の改造、移動、その他変更により生じたもの
 - 火災、地震、その他天災地変により生じたもの

補修用性能部品の保有期間

- レンジフードの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

- ご不明な点はお買い上げの販売店・工務店または弊社にご相談ください。

愛情点検	●長年ご使用の換気扇の点検を！	換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
	ご使用の際 このようなことは ありませんか？ <ul style="list-style-type: none">●スイッチを入れてもシロッコファンが回転しない。●運転中に異常音や騒音がする。●回転が遅いままたは不規則。●こげ臭いにおいがする。●その他異常を感じる場合。	使用中止 故障や事故防止のため電源プラグを抜くか、又は分電盤のブレーカーを切って必ず販売店・工務店にご連絡ください。 点検、修理にかかる費用は販売店・工務店にご相談ください。

△ 安全に関するご注意 ●フード周辺のレイアウトは、各市町村の条例に従ってください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。

- 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お客様メモ

後日のために記入して
おいてください。
サービスを依頼される
とき、お役に立ちます。

購入店名

電話

()

ご購入年月日

平成

年

月

日

発売元：株式会社 PIU STYLE

電話：048-271-9333

住所：〒332-0012 埼玉県川口市本町4-13-3

商品についてのお問い合わせはお買い上げ頂いた店舗へご連絡ください。